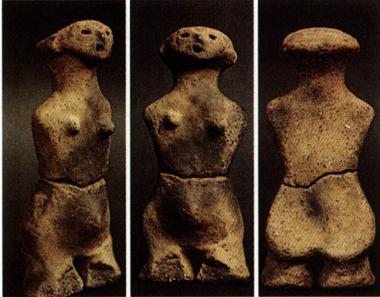




はい、私たちのふるさと郡山には、実はたくさんの縄文遺跡があるのです。未調査のものを含めると、約400くらいあるのです。ここにのせてある写真はその一部で、住居跡や遺跡から発掘されたものなんです。どんなところに、どんな遺跡があるのか見ていこう。

⑩曲木沢遺跡（西田町）



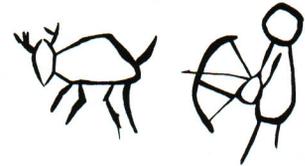
▲土偶
土偶や石棒は安産や子孫の繁栄、豊かな恵みを願って、祈りやまつりのときに用いられた道具と考えられる。

⑪四十内遺跡（逢瀬町）など



▲石棒（せきぼう）

⑫山ノ神遺跡（湖南町）



★拓影およびモチーフ 0 5cm

▲線刻礫（せんこくれき）
線で狩猟の様子が刻まれています。その他、弓をはじめとする多数の貴重な遺物が出土しました。

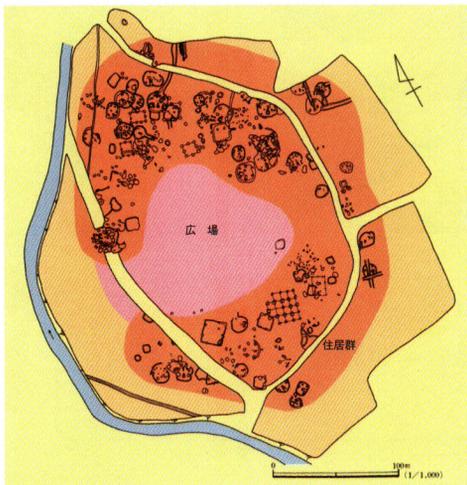
⑬鴨打A遺跡（田村町）



▲貯蔵穴
クルミ・クリ・ドングリなどの植物性の食料は毎年一定の場所で採集でき、冬の間、保存することができました。



⑮上納豆内遺跡（逢瀬町）



◀広場のあるムラ
はじめのムラは、移動しながらつくった小規模なもの。次第に定住し、継続的なムラをつくったと考えられています。